

平成30年度 学力向上計画

授業や教科等に関する学校での取り組み

①朝自習の取り組み

月	火	水	木	金
ひまわりタイム (各学年で目標設定)	朝自習 (各クラス)	朝の学習 (各クラス)	計算タイム	視写タイム
ひまわり タイム	○月曜日のほか、朝の会なども活用する。 ○学年マークをクリアできるようにする。(例 合格シール)			
朝自習 朝の学習	○各クラスで、学習内容の定着や弱点補強に活用する。			
計算タイム	○学年で、学習内容の定着や弱点補強に活用する。 ○学年で用意する。			
視写タイム	○学年で、学力向上につながる内容を考える。 ○学年で用意する。 ○必要に応じて、漢字の練習に当ててもよい。			

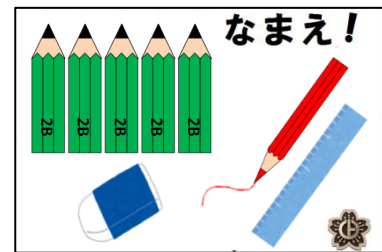
※必要に応じて、その日の学習に欠かせない学習内容を取り入れる場合もある。

②上津役スタンダードの実施

※ 学年が変わっても子どもたちが戸惑わないように、指導を徹底しましょう。

【学習規律】

上津役スタンダード	
①チャイムがなったら、席に善く。	
②授業が始まる前に、準備しておく。	
③正しい姿勢で学習する。	
④鉛筆を正しく持つ。	
⑤ノートは右、教科書は左、筆箱は上におく。	
⑥筆箱の中身	鉛筆2B5本・赤鉛筆1本 消しゴム1個・定規1本
⑦鉛筆は削って持ってくる。	



【発表の仕方】

説明・発表の仕方	○「はい。・・・は、・・・です」 ○「私は、・・・だと思えます。理由は・・・だからです」 ○「一つ目は・・・です。二つ目は・・・です。」 ○「私は、・・・について発表します。」
意見の出し方	○「私は賛成です。」 ○「私は、反対です。」 ○「付け加えます。・・・もあると思えます。」
質問の仕方	○「・・・さん、もう一度言ってください。」 ○「・・・のところをもう少し詳しく言ってください。」 ○「理由を言ってください。」 ○「・・・が分かりません」

【ノートの書き方】 ・「めあて」「自分の考え」「まとめ」を書く。

【毎時間の学習で】 ・できるだけ1時間の中に「話し合う活動」「書く活動」を!

【家庭学習（宿題）】

音読	○教科書の音読 ○ひまわりの音読 ○九九・暗算など算数	など
国語	○漢字練習 ○読解プリント	など
算数	○その日の復習プリント ○計算ドリル	など
自学	※ 発達段階に応じて。 ※ 学力定着につながる例を示しながら指導する。	

- ・最低15分×学年
- ・課題の内容と量を学年でそろえる。

【その他】

<ul style="list-style-type: none"> ・教室移動で席を離れるときは、椅子を入れる。 ・体操服に着替える時は、服をたたんでそろえて、机の上に置く。または袋に入れる。 ・雑巾は、雑巾がけに角をそろえて伸ばしてかけ、洗濯ばさみでとめる。 ・下足棚には、靴をそろえて入れる。 ・教室移動は、しゃべらずに右側通行をする。 ・もくもくそうじ
--

③学力テストに向けて

- ・見通しをもって、朝自習や宿題で既習内容を復習させる。
- ・アシストシートや学力定着サポートシステムなどを利用する。

1, 2年	CRTテスト（1月）算数・国語
3, 4年	CRTテスト（1月）算数・国語
4, 5年	北九州市学力・学習状況調査（1月）
6年	全国学力・学習状況調査（4月17日）

④読書タイム

- ・14:05～14:15を確実に。
- ・常に本が傍らにあり、いつでも取り出して読むことができるようにしておく。
- ・水曜日がなし。